

特別公開フォーラム

震災における大学の役割

— 能登半島地震・豪雨災害での学生の活動とその意義 —

講師

田中純一

北陸学院大学社会学部社会学学科教授。専門は災害社会学、減災コミュニティ研究。能登半島地震(2007)、東日本大震災(2011)、熊本地震(2016)など国内被災地調査研究のほか、中国、台湾、フィリピン、インドネシア、キューバ、イタリアなど海外の被災地調査にも参加。金沢市能登半島地震課題検証会議座長、金沢市防災備蓄計画検討委員会座長、七尾市地域福祉推進会議専門委員会委員長などを歴任。大学での研究と並行し、防災士育成、地区防災計画づくり、避難所運営研修などに携わる。2007年能登半島地震以降、国内外の被災地に学生ボランティアを引率。



プログラム

挨拶

(13:00 ~ 13:05・5分)

第1部 基調講演

(13:05 ~ 13:50・45分)

テーマ「震災時に大学・学生ができること」

講師 田中純一氏(北陸学院大学教授)

第2部 事例報告

(14:00 ~ 15:15・15分×5団体)

- 1 輪島市深見地区のアート支援活動
大木桃花(富山大学芸術文化学部2年)
- 2 輪島塗の漆器洗浄ボランティア
佐野光希(富山大学芸術文化学部3年)
- 3 未完成漆器再生の取り組み
安藤史織(富山大学芸術文化学部3年)
- 4 建材再利用の救出ボランティア
竹岡怜音(富山大学大学院1年)
- 5 被災地域の計画づくり
重山隼人(富山大学大学院2年)

第3部 意見交換会

(15:30 ~ 16:30)

日時

2024年12月7日(土)

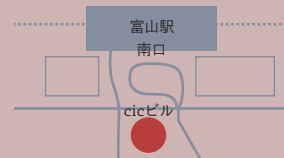
13:00 ~ 16:30

(受付開始 12:30)

場所

大学コンソーシアム富山
「駅前キャンパス」研修室

富山市新富町1-2-3
(CiCビル5F)



申し込み

定員50名・参加費無料

氏名、連絡先をチラシ下部の
問い合わせ先に
お問い合わせ先に
お伝えいただくか、
横のQRコードから
申してください。
締切:12月4日



申し込み・問い合わせ 富山大学 五福高岡地区事務部 芸術系総務・学務課 地域連携担当

電話 0766-25-9138 Email tiikiko@adm.u-toyama.ac.jp

主催 富山大学地域連携推進機構 地域づくり・文化支援部門 後援 (公財) 富山県ひとづくり財団

